



まごころ便り

令和5年4月6日
荒川区立第七中学校
学校だより 4月号
校長 千葉 貴

着任の挨拶

荒川区立第七中学校
校長 千葉 貴

春たけなわの季節となりました。保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご支援とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

この度、荒川区立第七中学校第20代校長に着任いたしました千葉貴と申します。

平成29年10月から令和3年3月まで3年半の間、第七中学校副校長として勤務いたしました本校で、令和5年度より校長として勤務できることはこの上ない喜びです。

開校以来77年目を迎え、歴史のある本校に着任しました重責を担い、歴代校長の思いを引き継ぎながら、『校訓 まごころ』を胸に、校長としての務めを果す覚悟です。

本年度の本校の学校経営方針は、近江貞之元校長と奥秋直人前校長の方針を引き継ぎ、

「知徳体 調和のとれた生徒の育成」

～生徒一人ひとりの居場所があり、安心して学べる学校を目指して～

【目指す学校像】

生徒の希望や夢を育む学校

生徒・保護者・地域とともに歩み、期待や信頼に応える学校

生徒の学ぶ意欲を生み出す授業が展開される学校

善悪のけじめがあり、正義がみなぎる雰囲気のある学校

心の落ち着きと潤いがあり、環境が整備されている学校

【目指す生徒の姿】

夢や希望や目標をもてる生徒

時間・あいさつ・身だしなみ、言葉づかい等、けじめのある生徒

粘り強く努力できる生徒

思いやりをもち、他者と協力できる生徒

自分を大切にし、感情を適切にコントロールできる生徒

【目指す教職員の姿】

生徒とともに成長できる

生徒を第一に考え、常に個性や特長を伸ばそうとする

情報の共有を重視し、迅速かつ組織的に対応する

を柱として、まごころをもって地域の皆様の負託に応え、学校経営を進めてまいります。

今後も地域・保護者の皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。